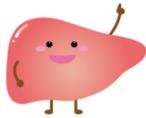


# 2024年度 市民公開講座 開催報告



2024年8月24日(土) 14:00~16:30  
本年度は無料肝炎ウイルス検査も同時開催しました。



## 第一部 「肥満がもたらす肝臓病～沈黙の臓器の悲鳴を聞く方法～」

講師: 県立広島病院 消化器・肝臓内科 部長 中原 隆志

## 第二部 「肝臓と糖尿病: その密接な関係と、管理のポイント」

講師: 広島大学病院 内分泌・糖尿病内科 講師 大野 晴也

## 第三部 「歯周病は肝疾患を悪化させる」

講師: 広島大学病院 口腔先端治療開発学 教授 加治屋 幹人

参加人数: 50名 アンケート回答者数: 39名



### 「肥満がもたらす肝臓病～沈黙の臓器の悲鳴を聞く方法～」

講師: 県立広島病院 消化器・肝臓内科 部長 中原 隆志

脂肪肝の新しい定義から病態について、データをもとに一般市民にもわかりやすくお話ししました。脂肪肝が様々な病気を誘発し進行させるという内容からも、生活習慣を見直すきっかけになるご講演でした。参加者からも、「栄養や運動のお話も含め、もっと脂肪肝について知りたい」「病気は怖いという思いを予防行動に繋げる貴重な機会になった」と反響を頂きました。

### 「肝臓と糖尿病: その密接な関係と、管理のポイント」

講師: 広島大学病院 内分泌・糖尿病内科 講師 大野 晴也

糖尿病についてイラストを交えたスライドでわかりやすく解説頂きました。糖尿病患者の事例をいくつか紹介され、具体的な食事療法・運動療法を示していただき、参加者が明日から取り組めるような内容でした。市民からは「肥満には食事と運動。歯を食いしばって頑張ります。」「間食には果物がよいと知りました」と反響を頂きました。



### 「歯周病は肝疾患を悪化させる」

講師: 広島大学病院 口腔先端治療開発学 教授 加治屋 幹人

歯周病と肝疾患の関係性について楽しく、わかりやすくお話し頂きました。また、歯周病の予防として適切なブラッシング習慣が重要であることや、歯周病の早期発見とブラッシング技術習得のために定期受診の必要性についてもお話しされました。参加者からは「歯周病から肝臓病の話は目から鱗だった」「歯のブラッシングを頑張りたいと思えた」と反響を頂きました。



### < 参加者からのご質問 > (一部)

- ①推奨される口腔ケア用品の種類について  
→様々なケア用品の中でも歯ブラシを使うことが最良であり、洗口液等は補助的に使う方がよい。
- ②運動のタイミングについて  
→血糖値を下げる薬を使っている場合は食後の運動が推奨される。健康な方の運動はどのタイミングでも構わない。
- ③B型・C型肝炎があるということはA型もあるのか  
→A型肝炎は牡蠣や海産物で感染するが一般的に慢性化しない。B型・C型肝炎は慢性化するため肝がんや肝硬変の原因となりうることから、がん予防という観点でウイルスの治療は重要とされている。

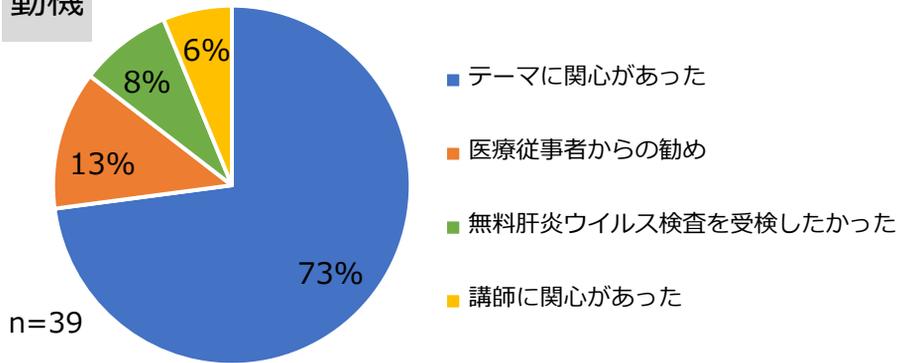
たくさんのご質問ありがとうございました



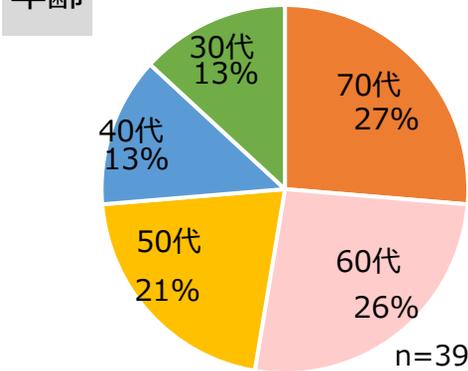
# 無料肝炎ウイルス検査を同時開催しました！(9名)

事前応募いただいた8名と当日受検希望の1名に対し講義終了後、肝炎ウイルス検査を実施しました。肝炎ウイルス検査を無料で受検できるということが、参加の動機となったようです。

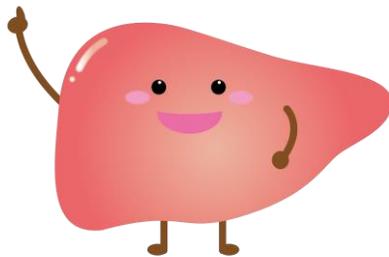
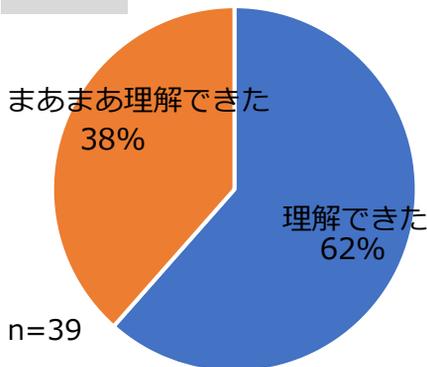
## 動機



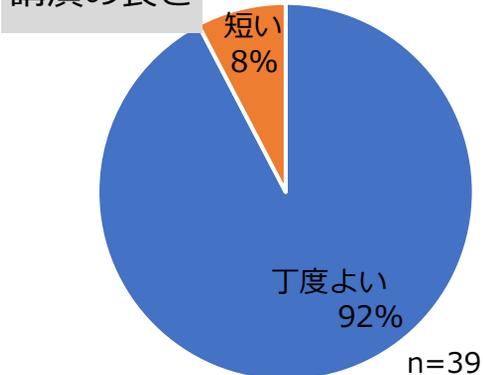
## 年齢



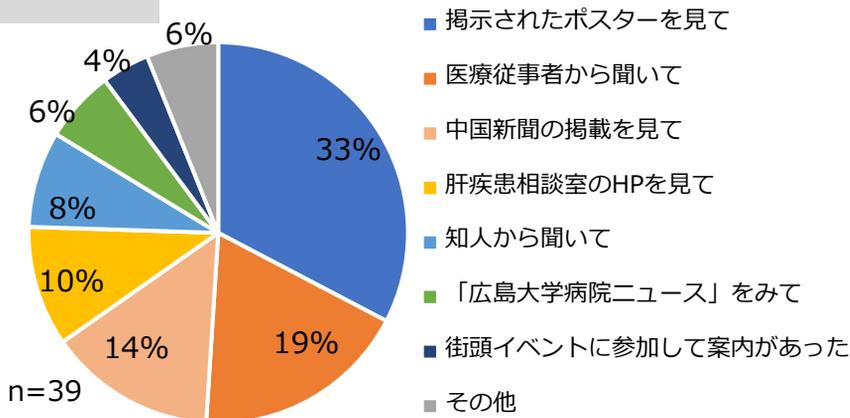
## 理解度



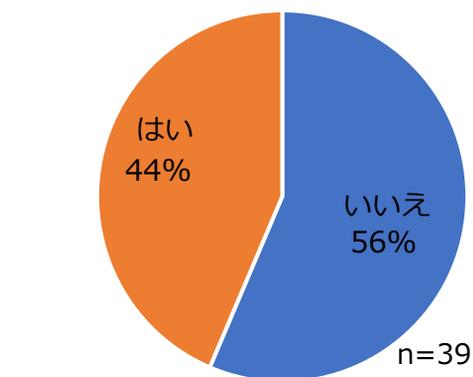
## 講演の長さ



## きっかけ



## 過去の参加歴



この度、一般市民に向けて、様々な専門分野の先生方から、肝臓病にまつわるお話を、楽しく！わかりやすく！お話しいただきました。生活習慣病や歯に関する内容は関心が高く、幅広い年代の方にご参加頂き、肝臓病に関する知識を深めて頂く機会になりました。また、市民の方々が開催を知った経緯については、街頭イベントでの案内や歯科クリニックに掲示されたポスターやリーフレットを見た等が挙げられています。今回、開催に向け多職種の協力を得て、積極的に広報活動を行ったことで、今まで市民公開講座に参加したことが無い方にも多くご来場頂くことが出来ました。全体的に、好評を頂き参加者全員より、来年の市民公開講座へも参加したいという声が寄せられました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

皆様、アンケートにご回答いただきありがとうございました。今後の運営に反映させていただきます。